

研究指導の概要

■人文学学位プログラム

【課程： 博士後期課程】

学年	学期 モジュール	研究内容及び指導方法等	
1 年 次	春	A	・新入生オリエンテーションで博士後期課程の履修・研究スケジュールについてのガイダンスを受ける。
		B	・指導教員・所属研究室あるいはコースを決定し、指導教員や関連教員とのディスカッションを通して博士論文の研究課題を決定する。
		C	・研究のための基礎科目を履修し、また研究公正・研究倫理についての理解を深化させる。
	秋	A	・研究に必要な専門科目や博士論文指導関係の授業を履修し、研究視点や方法を深化させる。博士論文執筆に必要な研究資料を収集し研究を進める。
		B	・学期末にコンピテンス達成度評価を行う。
		C	・博士論文指導に関わる授業を受講し、博士論文の構成を検討し、研究資料の収集、分析等を進め論文執筆の計画を具体化して行く。
2 年 次	春	A	・1年次から2年次の間に博士論文に関する研究課題について、学会での研究や学位論文提出までの掲載を目指し、査読付き学術雑誌等への投稿を行う。
		B	・指導教員や関連教員からの指導を受けつつ学位請求論文の構想を検討し、執筆を開始する。
		C	・学期末にコンピテンス達成度評価を実施する。
	秋	A	・博士論文指導に関わる授業を受講し、博士論文の構成をより具体化し、論文執筆を進めて行く。
		B	・1年次から2年次の間に博士論文に関する研究課題について、学会での研究や学位論文提出までの掲載を目指し査読付き学術雑誌等への投稿を行う。
		C	・博士論文構想の発表とディスカッションを構想発表会あるいは論文指導に関わる演習等で行う。
		C	・学期末にコンピテンス達成度評価を実施する。

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
3 年 次	春	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学位請求論文の完成を目指して執筆を進める。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論文概要の発表をおこない、博士論文の提出の可否についての審査を受ける。提出可能とされた場合、予備審査の論文の執筆を更に進める。 ・ 予備審査委員会において、予備審査用論文の審査を受ける。
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学期末にコンピテンス達成度評価を実施する。
	秋	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予備審査委員会での審査を経て、その合格が得られた場合、12月に本審査のための学位請求論文を提出する。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提出論文については、iThenticateによる剽窃・盗用等のチェックを受ける。 ・ コンピテンス達成度評価を実施し修了要件の一部を確認する。
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学位論文審査委員会による公開審査を受ける。 ・ 合格の場合、学位を授与が授与される。